

## 食料・農業・農村基本計画骨子（案）に対する意見

令和7年1月22日

臨時委員 水戸部 裕

頁	章項目等	意見
-	全体	基本法が四半世紀ぶりに改正され、食料安全保障の確保などを基本理念として掲げる中で、今回の基本計画が「これまでとここが違う」、「こういうことをやっていくんだ」ということを明確に示し、この計画を見た農業者を始めとする食料システムの関係者が意欲とやる気を持って経営や事業に取り組むことができるようなメッセージを発信することが必要。
1	I 我が国の食料供給 【基本的な方針】	自給率の向上に向けて、小麦や大豆など輸入に過度に依存している作物や飼料作物の生産拡大、国産品の輸入品からの置き換えなど、具体的な記載を通して、関係者の取組を喚起するようできないか。
1	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 1 国内の食料供給 （1）土地利用型作物 ①水田政策の見直し	水田政策の見直しは地域の農業に様々な影響が及ぶことから、方向性を早期に明示し、地域と十分に議論するなど丁寧な対応が必要。 なお、水田政策の更なる見直しに当たっては、これまでの取組を踏まえ、その整合性やこれまで取り組んできた地域が不公平感を抱かないこと、水活交付金のほか総合的な政策で水田農業経営の安定を図ることが必要。
2	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 1 国内の食料供給 （1）土地利用型作物 ③麦 ④大豆 （2）いも類 ②ばれいしょ （3）甘味資源作物（砂糖） ①てん菜	骨子（案）における麦や大豆の記載は、水田における転作作物のことを指しているように見えてしまっている。畑作地域において、安定的な数量・品質で畑作物の生産・供給していくためには、輪作を基本とした持続可能な作付が重要であることから、水田におけるブロックローテーションの導入に加え、畑地における適正な輪作の維持・確立についても記載できないか。
2	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 1 国内の食料供給 （1）土地利用型作物 ③麦	内航船による小麦の輸送が停滞している状況にある中、生産拡大と安定出荷を図るためには、産地から消費地までの円滑な物流体制の強化が必要であることについて記載できないか。
10	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 1 国内の食料供給 （7）畜産物 ⑤生乳	家族経営が大宗を占める北海道の酪農経営において、酪農ヘルパーなど外部支援組織の活用による労働負担軽減が重要であることから、そのことについて記載できないか。
15	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 2 生産資材の供給 （4）飼料	飼料流通の効率化や製造コストの低減に向けて、配合飼料の輸送におけるモーダルシフトの推進や銘柄集約などの取組の推進について記載できないか。

頁	章項目等	意見
17	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 3 供給能力の確保 (1) 農業構造の転換 ①地域計画を核とする 取組	<p>農地を守っていくための施策として、今ある経営の継続や、親元就農、第三者継承といった担い手の減少緩和策と、規模拡大を加速化する適応策の両面からの取組が重要であり、担い手の育成・確保に向けた「幅広い新規就農者の確保」や「円滑な経営継承」、「農業教育の充実」、「担い手への農地の集積・集約化」についても、具体的な施策について記載できないか。</p>
17	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 3 供給能力の確保 (1) 農業構造の転換 ①地域計画を核とする 取組 ②共同利用施設の 再編集約・合理化	<p>供給能力の確保には、畑など生産現場から産地基幹施設までの輸送（ラストワンマイルならぬ、いわゆる「ファーストワンマイル」）も不可欠であることから、輸送体制の確保等についても記載できないか。</p>
21	I 我が国の食料供給 【具体的な施策】 3 供給能力の確保 (3) 生産性向上に向けた取組 ①スマート農業技術 等の開発・普及促進	<p>スマート農業技術等の技術開発にあたっては、技術開発の促進とともに、技術の進展を踏まえた無人ロボット農機の公道走行など、規制面の検討について記載できないか。</p>
30	II 輸出の促進 【具体的な施策】 1 農林水産物・食品の輸出の 促進 (2) 供給力向上の取組	<p>北海道としては、生産力と集荷力といった強みを活かし、国と連携しながら、大ロットでの輸出を可能とする産地モデルの構築に取り組むので、北海道などの供給力の大きな地域の取組について、基本計画の中に位置づけることはできないか。</p>
34	III 国民一人一人の食料安全保障・持続可能な食料システム 【具体的な施策】 2 食品産業 (2) 流通の合理化	<p>大消費地から遠い北海道では、これまで多様な輸送モードを活用し、農産品等の安定供給に努めてきたが、更なるモーダルシフトの推進に向けて、その前提となる各輸送モード（鉄道・船舶・トラック）の機能強化を進めることについて記載できないか。</p>
39	IV 環境と調和のとれた食料システムの確立・多面的機能の発揮 【具体的な施策】 1 農業生産活動における環境負荷の低減 (2) 環境負荷低減に向けた個別分野の取組 ②化学農薬・化学肥料等 資材の使用量低減	<p>環境負荷低減に向けて、地力維持を考慮した輪作体系の構築や緑肥作物の導入が、化学肥料の低減や土づくりに重要な役割を担っていることから、そのことを記載できないか。</p>